

# 平成9年度 市長施政方針

ことから、市民の多様なニーズを把握し、児童育成計画を策定するとともに、保育時間の延長など保育環境の整備促進を図ってまいります。なお、平成16年に開催されます国民体育大会の準備業務を円滑に推進するため、国体準備室を設置し、万全を期していきたくと考えています。

## (4)文化の香り高い人間性豊かなまちをめざして

学校教育の充実については、まずまず国際化が進む中で、国際理解教育の充実を図るうえから、昨年、各中学校に一人ずつ配置した語学指導助手(いわゆるAET)を小学校にも積極的に派遣したいと考えています。また、いじめ、不登校等の問題については、相談員の配置や適応指導教室の設置等により、一層積極的な対応に努めていきます。なお、中学校にお

めのコンピュータについては、年次計画により、各小学校に22台(2人に1台)、各中学校には42台(1人に1台)整備する考えです。なお、余裕教室の有効活用については、昨年の6月から狭山台南小学校での余裕教室を利用した「工房夢来夢来」をオープンしましたが、今後は高齢社会の中で、高齢者のための活用や生涯教育の活用も含めてさらに検討していきます。また、生涯学習の推進については、「彩の国情報ネットワーク」を導入するなど、生涯学習情報の提供に重点を置くほか、生涯学習に対する市民意識の高揚と啓発に努める一方、月曜日を開館日とする公民館のフルオープン化を試行的に実施してまいります。

## (5)活力あふれる豊かなまちをめざして

農業の振興については、首都近郊という有利な立地条件を十分に生かすため、当市にふさわしい国庫の補助施策を積極的に活用し、農家の生産意欲の向上を図るうえから、ほ場整備やかんがい施設整備等の生産基盤整備事業に引き続き取り組んでいきます。また、主力農産物である野菜、お茶等の生産体制を整備強化することにより、魅力ある農業を確立し、後継者の育成を図ってまいります。次に、商工業の振興については、次の世代を担う若い商業経営者の持つ力を十

分生かしながら、魅力あるまちづくりを進めていきたいと考えています。なお、商店街の活性化のためのハード・ソフト両面での助成を引き続き積極的に行うとともに、各種融資制度の活用促進や利子助成を行うなど、時局に合わせた対策にも配慮していきます。また、財団法人狭山市勤労者福祉サービスセンターの効率的運営と内容の一層の充実を図るとともに、埼玉県から移管となる勤労青少年ホームについても、従来より施設内容を充実し、より多くの交流の場としての活用方法を考えていきます。

## (6)心のかよひのまちをめざして

市民が、心から「ふるさと」と呼べる狭山市をつくり出すためには、新しい文化、狭山らしさの創造が必要です。そのためにも地域社会の中で、活動の拠点となる自治会集会所等のコミュニティ施設の整備を図ることがますます重要ですので、引き続き整備充実を積極的に努めていきます。次に、国際化の進展に対応し、国際理解と交流を図ることを目的に、姉妹都市の統営市や友好交流関係設立の覚書を交わしている杭州市との交流が市民間に定着するよう、市民を中心とした交流を進めるための事業に取り組みとともに、英語圏、特に米国の都市交流も姉妹都市検討委員会に諮りながら、表現の方向で努力していきたくと考えています。また、国

内では、新潟県津南町との友好交流都市宣言の調印がなされましたが、これを契機として市民レベルの本格的な交流が図られるよう、今後は津南町と事業の促進について積極的に取り組んでいきます。また、少子・高齢化が急速に進み、生産年齢人口が減少し始めている中で、女性の社会進出の増加に伴う環境づくりを積極的に推進していく必要があります。女性が働きながら、家事や育児、介護を両立させることは容易でなく、男女相互の理解と協力が一層必要となるため、情報誌の発行や男女共生セミナーによる意識啓発を推進していきます。なお、女性の力を発揮する場と機会をつくるため、女性フォーラムへの支援や、審議会等への登用も積極的に進めていきます。

## (7)その他の重点施策事業

以上、振興計画の体系の6つの柱に沿って、新年度の重点施策等の概要をご説明しましたが、現下の厳しい財政状況等を踏まえ、実効ある行政改革の推進が重要ですので、各種事務事業や制度の見直しを積極的に進め、限られた財源の中で、どのようなサービスをどのような手法で展開するのがよいか、施策の選択の問題と併せ、行政サービスのよりよい在り方についても検討する必要がありますと考えています。また、多様化する行政ニーズへの的確な対応を図るた

め、平成10年度を目途に行政全体の組織・機構の効率的な見直しについて検討を進めていく所存です。さらに、行政を担う職員一人ひとりの資質と能力の向上に努めるとともに、適材適所の職員配置に資する定員管理の適正化も重要な課題ですので、これらについても積極的に取り組んでいきたいと考えています。なお、今後ますます多様化し、増大する行政需要に的確に対応するため、現行の

厳しい状況の中でマイナスイメージをプラス指向に変えて職員の意識改革を図るとともに、さらなる市民サービスの向上と、より効率的な市政運営に、私が職員の先頭に立って取り組んでいく決意です。

## 結びに

以上、平成9年度予算案の編成に当たって、基本的な考え方と重点施

策について申し上げましたが、市の基本的な考えは、厳しい財政状況の下において、行政は行政としての力を最大限発揮すると同時に、市民の皆様にも地域のために何ができるかを考えていただき、行政と市民のしっかりと協力体制の下で、21世紀に向けた活力ある機能的な都市の創造と、市民が豊かさを実感できる地域社会の実現に向けて努力することが大切であると考えています。そのた

めにも、今後とも、議会をはじめ、皆様からいただくご意見、ご提案には謙虚に耳を傾け、市民中心の市政とすることを真剣に考え、私の理想とする「市民のための市政」市民とともに歩む市政を基本理念に、全力を傾注してまいりますので、市民の皆様の一層のご理解と協力を心からお願ひ申し上げまして、平成9年度の施政方針とさせていただきます。



市民の要望が強い狭山市駅西口周辺整備計画が進行中



狭山市の防災拠点ともなる最新鋭の消防本部庁舎が12月に完成予定



3か年継続事業として建設中の第二環境センター余熱利用施設(仮称)の完成予想図



調節池としての機能を併せ持った入曽多目的広場(調節池)を整備中



狭山市で初の国内友好交流都市として新潟県津南町との調印を実施し、今後、市民レベルの交流が期待される



リサイクル都市・狭山の宣言に伴い、リサイクル先進都市の実現に努力中



都市計画道路・柏原新狭山線の橋脚部工事および入間川左岸の橋台工事が進行中



狭山環状有料道路と国道16号との立体交差事業が進行中



男女相互の理解を深めるための情報誌を発行